

兵庫県朝来市における基本計画の概要

計画のポイント

当該地域に集積する金属製品製造業、食料品製造業や一般機械製造業の成長を促進するとともに、竹田城跡や近代化産業遺産群等の観光資源を活かした飲食・宿泊業等の観光産業の活用によって外貨の獲得とともに市内自給率を高め市内経済の好循環を図ることで経済的効果の増加を図る。また、これらの産業と関連の深い物流分野においても、古くから交通の要衝である地の利を生かし、日本海と瀬戸内を結ぶハブ拠点となることを目指す。

促進区域

兵庫県朝来市

経済的効果の目標

1件あたり平均5千万円の付加価値を創出する地域経済牽引事業を3件創出し、1.27倍の波及効果を与え約2億円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～③のいずれか）】

- ①朝来市内の金属製品製造業、食料品製造業等の集積を活用した成長ものづくり分野
- ②朝来市内の竹田城跡や近代化産業遺産群等の観光資源を活用した観光分野
- ③山東・和田山地域の交通インフラを活用した物流関連産業分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：5,284万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 雇用者数：1%増加 ●売上げ：1%増加

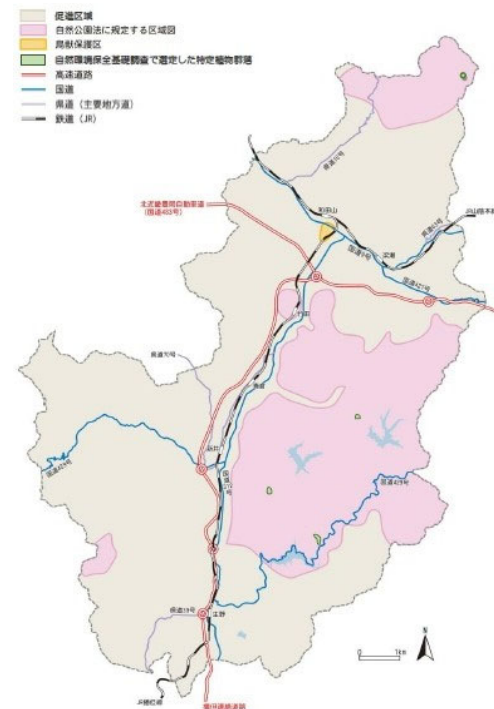
制度・事業環境の整備

- ・固定資産税の減免措置、デジタル田園都市国家構想交付金の活用
- ・オープンデータの活用、事業者からの事業環境整備に係る相談窓口での対応、事業承継に係る支援、人材育成・確保など人材確保に向けた支援

地域経済牽引支援機関

ひょうご・神戸投資サポートセンター、あさご元気産業創生センター、ジョブサポあさご、但馬銀行、但馬信用金庫、但陽信用金庫、みなと銀行、兵庫県信用組合、朝来市商工会

《促進区域図》



計画期間

計画同意の日から「令和10年度末」まで